指定管理者総合評価シート

（評価対象期間　　平成２８年４月１日～　令和２年３月３１日）

１　基本情報

施設名称	千葉市中央コミュニティセンター（松波分室を含む）
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例 （設置） 第１条　本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、次のとおりコミュニティセンターを設置する。
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、市民サービスの向上を図り、さらに多くの市民に利用していただくという効果を見込んでいる。 したがって、市としては、指定管理者が民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用が促進されることを期待している。
指定管理者名	シンコースポーツ株式会社
構成団体 （共同事業体の場合）	
指定期間	平成２８年４月１日～　令和３年３月３１日（５年）
所管課	市民局市民自治推進部市民総務課

２　成果指標等の推移

（１）施設稼働率（諸室）中央ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ（成果指標１）

	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	平均
実績値	39.4%	41.0%	44.9%	43.8%	42.3%
数値目標※	42%以上（39%以上）	42%以上（39%以上）	42%以上（39%以上）	42%以上（39%以上）	42%以上（39%以上）
達成率	93.8%　101.0%	97.6%　105.1%	106.9%　115.1%	104.3%　112.3%	100.7%　108.4%

（２）施設稼働率（諸室）松波分室（成果指標２）

	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	平均
実績値	46.8%	52.4%	52.4%	50.3%	50.5%
数値目標※	40%以上（35%以上）	40%以上（35%以上）	40%以上（35%以上）	40%以上（35%以上）	40%以上（35%以上）
達成率	117.0%　133.7%	131.0%　149.7%	131.0%　149.7%	125.8%　143.7%	126.2%　144.2%

（３）施設利用者数（スポーツ施設）（成果指標３）

	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	平均
実績値	132,117人	132,265人	125,434人	108,555人	124,593人
数値目標※	135,000人以上（134,000人以上）	135,000人以上（134,000人以上）	135,000人以上（134,000人以上）	135,000人以上（134,000人以上）	135,000人以上（134,000人以上）
達成率	97.9%　98.6%	98.0%　98.7%	92.9%　93.6%	80.4%　81.0%	92.3%　93.0%

（４）成果指標以外の利用状況を示す指標

指　標	平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	平均
コミュニティまつり参加人数	7,395人	7,506人	5,116人	3,919人	5,984人
図書室・幼児室利用者数	22,286人	23,201人	20,645人	15,491人	20,406人

※　数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

３　収支状況の推移

（単位：千円）

				平成２８年度	平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	32,078	31,742	31,553	34,123	129,496
			計画	32,078	31,742	31,317	31,794	126,931
		利用料金	実績	29,575	29,888	30,009	26,451	115,923
			計画	29,775	30,211	30,636	31,092	121,714
		その他	実績	85	93	91	556	825
			計画	0	0	0	0	0
		合　計	実績	61,738	61,723	61,653	61,130	246,244
			計画	61,853	61,953	61,953	62,886	248,645
	支　出		実績	63,046	65,650	63,980	64,314	256,990
			計画	61,853	61,953	61,953	62,886	248,645
	収　支		実績	△ 1,308	△ 3,927	△ 2,327	△ 3,184	△ 10,746
自主事業	収　入		実績	12,062	11,397	9,836	8,649	41,944
			計画	9,963	10,632	9,956	9,050	39,601
	支　出		実績	8,527	8,202	7,416	6,223	30,368
			計画	6,078	6,444	6,361	5,844	24,727
	収　支		実績	3,535	3,195	2,420	2,426	11,576
総収入			実績	73,800	73,120	71,489	69,779	288,188
総支出			実績	71,573	73,852	71,396	70,537	287,358
総収支			実績	2,227	△ 732	93	△ 758	830
利益の還元額			実績	—	—	—	—	
利益還元の内容				—	—	—	—	

４　管理運営状況の総合評価

評価項目	評　価	評価の具体的内容・理由
１　成果指標の目標達成		
（１）中央コミュニティセンター諸室	B	H28年度～R1年度中央コミュニティセンター諸室稼働率（成果指標１）達成率：１００．７％
（２）松波分室諸室	A	H28年度～R1年度松波分室諸室稼働率（成果指標２）達成率：１２６．２％
（３）スポーツ施設	C	H28年度～R1年度スポーツ施設施設利用者数（成果指標３）達成率：９２．３％
２　市の施設管理経費縮減への寄与	C	選定時の提案書に基づき各年度の事業計画書が作成されており、指定管理料の削減が見られないため。
３　市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	救命研修やＡＥＤ研修など安全管理に関する訓練を毎日開館前に行うなど、緊急時に速やかに対応できるよう万全を期していた。
４　施設管理能力		
（１）人的組織体制の充実	B	ｅラーニングを活用し、職員育成プログラムが適正に実施されている。 全職員を対象に、社員が作成したペーパ-テストを毎月行うことで、認識の共通化を図っていた。
（２）施設の維持管理業務	C	管理運営の基準等で定める水準どおりの維持管理がなされていた。 日常の清掃・点検に加え、施設休館日には、自社スタッフで清掃や設備メンテナンスを行うなど、適切な施設の維持管理がされている。
５　施設の効用の発揮		
（１）幅広い施設利用の確保	B	新聞折込、千葉都市モノレール市役所前駅でのポスター掲示の他、施設ホームページのレイアウトを変更し、休館日などの必要な情報をより閲覧しやすくした。
（２）利用者サービスの充実	C	提案に基づく授乳室の設置、プール更衣室での障害者優先ロッカーの設置、松波分室における高齢利用者の補助など、多様な人が利用しやすい環境づくりに努めていた。
（３）施設における事業の実施	C	受託事業については市の定める水準どおりに適切に行っていた。自主事業については特に水泳等のスポーツ系の自主事業が施設の利用促進に寄与していた。
６　その他 （市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮）	C	令和元年度では提案事項である市内雇用率８０％（令和2年3月時点で、76.6%）は達成できなかったものの、その他の事項については市の定める基準どおりに管理運営が行われていた。

総合評価	B

【評価の内容】
Ａ：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
Ｂ：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
Ｃ：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
Ｄ：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
Ｅ：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

５　総合評価を踏まえた検討

（１）指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

（上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因）

スポーツ施設では設備の老朽化に起因する緊急修繕による臨時休館や新型コロナウイルスの感染拡大を受けた休館などにより目標達成はできていないものの、指定管理者のノウハウを生かした広報活動、自主事業による新規利用者の開拓などの取り組みにより、多くの市民に利用していただくことで、中央コミュニティセンター諸室及び松波分室の稼働率は毎年上昇傾向にあり、市設定目標値を達成できている。
アンケートからは、スタッフの対応や施設管理面など施設全体的な利用者満足度は高く、利用者からの評価を得られていることが読み取れ、当初見込んでいた効果がおおむね達成できているものと判断できる。

（２）指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし

（３）指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

（４）市民局指定管理者選定評価委員会の意見

（ア）指定管理者制度の導入効果として、当初見込んでいた効果が達成できており、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。
（イ）コミュニティまつりについて、若い世代の参加を促す企画の更なる工夫を検討されたい。
（ウ）サークル活動の活性化を促すため、まずは若い世代の参加状況の把握や、参加を促すようなアプローチを検討されたい。